



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日 東

上場会社名 株式会社サンリツ 上場取引所
 コード番号 9366 URL <http://www.srt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 三浦 康英
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 田中 光晴 (TEL) 03-3471-0011
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,866	△7.3	101	17.6	64	75.5	△53	—
27年3月期第1四半期	4,169	11.4	86	399.8	36	—	6	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △114百万円(—%) 27年3月期第1四半期 △18百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△8.96	—
27年3月期第1四半期	1.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	20,432	6,859	33.1	1,126.66
27年3月期	21,323	7,070	32.7	1,162.03

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 6,762百万円 27年3月期 6,975百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,970	△7.5	250	3.6	180	21.3	70	16.3	11.66
通期	16,200	△9.1	680	20.3	560	45.2	300	136.5	49.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	28年3月期1Q	6,006,373株	27年3月期	6,006,373株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	3,910株	27年3月期	3,876株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	28年3月期1Q	6,002,479株	27年3月期1Q	6,002,733株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本の経済状況は、円安・株高を背景に企業業績が堅調に推移し、雇用環境において改善がみられました。一方で個人消費は実質賃金の低迷により、力強さに欠ける状況が続きました。世界経済は、中国において投資の増勢鈍化及び輸出入の減少により、景気拡大に減速感がみられたものの、全体としては緩やかな回復基調を維持いたしました。

物流業界におきましては、国内貨物は建設関連貨物は低迷いたしました。消費関連貨物は堅調に推移いたしました。輸出貨物はアメリカ西海岸の港湾労使交渉の収束により、増加していた航空貨物は減少いたしました。海上貨物は正常化し回復いたしました。

このような事業環境の中、当社は、無線通信機器及び電力変換装置の取扱額は増加いたしました。国際海上貨物における工作機械の取扱額が大幅に減少したことにより、売上高は減少いたしました。利益面におきましては、倉庫稼働率を高水準で維持できたことにより、倉庫事業部門の原価率が改善したことに加え、間接部門のスリム化による販売費及び一般管理費の削減等に努めた結果、営業利益は増加いたしました。

国内連結子会社におきましては、主要顧客の一部特需の影響に加え、その他顧客の商品販売業務が好調に推移したことにより、売上高、利益共に増加いたしました。

中国連結子会社におきましては、昨年より事業領域・体制の見直しを推し進めたことにより事業再編はほぼ完了し、事業の収益力は改善いたしました。一連の子会社株式譲渡に係る割増退職金及び在庫処分等の一部費用が当第1四半期に発生いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高38億66百万円(前年同期比7.3%減)、営業利益1億1百万円(前年同期比17.6%増)、経常利益64百万円(前年同期比75.5%増)となりました。なお、中国華南地区の子会社2社の譲渡において関係会社株式売却損28百万円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失は53百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益6百万円)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 梱包事業部門

無線通信機器の取扱額が増加したものの、国際海上貨物における工作機械の取扱額が大幅に減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高27億45百万円(前年同期比10.9%減)、セグメント利益1億60百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

② 運輸事業部門

無線通信機器の取扱額が増加したものの、医療機器関連の3PL分野の取扱額が減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高5億70百万円(前年同期比2.6%減)、セグメント利益18百万円(前年同期比23.7%増)となりました。

③ 倉庫事業部門

電力変換装置の取扱額が好調に推移したことに加え、倉庫稼働率を高水準で維持できたことにより、売上高及びセグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高4億79百万円(前年同期比18.4%増)、セグメント利益97百万円(前年同期比44.0%増)となりました。

④ 賃貸ビル事業部門

本社ビルにおける不動産管理会社の契約を昨年6月に変更したことにより、売上高及びセグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高70百万円(前年同期比26.8%減)、セグメント利益29百万円(前年同期比45.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第1四半期連結会計期間末の財政状況は、総資産204億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億90百万円の減少となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

流動資産につきましては、56億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億90百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少1億67百万円、受取手形及び売掛金の減少6億21百万円によるものであります。

固定資産につきましては、147億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の減少93百万円、リース資産の減少51百万円、投資その他の資産において、投資有価証券の増加14百万円、繰延税金資産の増加13百万円等によるものであります。

② 負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、135億73百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億79百万円減少いたしました。

流動負債につきましては、43億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億58百万円減少いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少4億50百万円、賞与引当金の減少1億40百万円等によるものであります。

固定負債につきましては、92億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億21百万円減少いたしました。これは主に、社債の減少35百万円、長期借入金の減少32百万円、リース債務の減少50百万円によるものであります。

③ 純資産

純資産につきましては、68億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億10百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金の減少1億49百万円、その他有価証券評価差額金の増加16百万円及び為替換算調整勘定の減少86百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.7%から33.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月15日公表の業績予想から変更はありません。また、今後何らかの要因により業績予想を見直す必要性が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,477,329	2,309,953
受取手形及び売掛金	3,513,605	2,892,507
商品及び製品	17,559	15,593
原材料及び貯蔵品	122,496	134,586
繰延税金資産	164,796	166,085
その他	189,471	175,315
貸倒引当金	△6,500	△6,200
流動資産合計	6,478,757	5,687,841
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,274,765	8,181,022
機械装置及び運搬具(純額)	115,892	120,420
土地	2,308,754	2,308,754
リース資産(純額)	2,202,684	2,150,798
その他(純額)	35,199	33,617
有形固定資産合計	12,937,297	12,794,612
無形固定資産		
ソフトウェア	129,983	129,129
その他	6,212	6,149
無形固定資産合計	136,195	135,278
投資その他の資産		
投資有価証券	474,215	489,057
破産更生債権等	21,233	21,203
繰延税金資産	674,985	688,577
その他	617,734	633,140
貸倒引当金	△17,010	△16,980
投資その他の資産合計	1,771,158	1,814,997
固定資産合計	14,844,651	14,744,889
資産合計	21,323,409	20,432,730

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,123,703	673,687
短期借入金	1,995,482	1,937,532
1年内償還予定の社債	112,000	112,000
リース債務	198,218	199,156
未払法人税等	140,300	87,989
賞与引当金	310,270	169,679
その他	980,681	1,122,451
流動負債合計	4,860,656	4,302,495
固定負債		
社債	107,000	72,000
長期借入金	5,651,185	5,618,302
リース債務	2,103,514	2,053,021
退職給付に係る負債	739,598	741,817
資産除去債務	397,618	399,759
長期預り金	210,444	212,093
金利スワップ	183,307	174,079
固定負債合計	9,392,668	9,271,073
負債合計	14,253,325	13,573,568
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,441,128	2,441,128
利益剰余金	1,944,555	1,794,707
自己株式	△3,181	△3,200
株主資本合計	6,906,368	6,756,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191,831	208,596
繰延ヘッジ損益	△124,099	△118,026
為替換算調整勘定	50,896	△35,738
退職給付に係る調整累計額	△49,894	△48,576
その他の包括利益累計額合計	68,733	6,255
非支配株主持分	94,981	96,404
純資産合計	7,070,083	6,859,161
負債純資産合計	21,323,409	20,432,730

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,169,514	3,866,277
売上原価	3,463,079	3,157,425
売上総利益	706,435	708,852
販売費及び一般管理費		
販売費	312,415	277,078
一般管理費	307,797	330,412
販売費及び一般管理費合計	620,212	607,490
営業利益	86,222	101,361
営業外収益		
受取利息	1,077	610
受取配当金	3,306	3,639
受取保険金	123	35
その他	1,481	1,070
営業外収益合計	5,988	5,356
営業外費用		
支払利息	49,627	42,604
その他	6,052	—
営業外費用合計	55,679	42,604
経常利益	36,531	64,112
特別利益		
固定資産売却益	—	894
特別利益合計	—	894
特別損失		
関係会社株式売却損	—	28,507
特別損失合計	—	28,507
税金等調整前四半期純利益	36,531	36,499
法人税、住民税及び事業税	25,317	101,150
法人税等調整額	4,633	△12,020
法人税等合計	29,950	89,129
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,581	△52,629
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△219	1,178
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	6,800	△53,808

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,581	△52,629
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,082	17,010
繰延ヘッジ損益	△16,304	6,073
為替換算調整勘定	△11,136	△86,634
退職給付に係る調整額	1,732	1,317
その他の包括利益合計	△24,626	△62,233
四半期包括利益	△18,045	△114,863
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△18,307	△116,286
非支配株主に係る四半期包括利益	262	1,423

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,082,647	585,516	404,683	96,667	4,169,514	4,169,514
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	433	—	—	433	433
計	3,082,647	585,950	404,683	96,667	4,169,948	4,169,948
セグメント利益	155,325	15,326	67,505	52,969	291,127	291,127

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	291,127
セグメント間取引消去	116
全社費用(注)	△205,020
四半期連結損益計算書の営業利益	86,222

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,745,908	570,422	479,138	70,808	3,866,277	3,866,277
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	686	—	—	686	686
計	2,745,908	571,108	479,138	70,808	3,866,963	3,866,963
セグメント利益	160,244	18,959	97,197	29,153	305,554	305,554

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	305,554
セグメント間取引消去	183
全社費用(注)	△204,376
四半期連結損益計算書の営業利益	101,361

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。